

やまぐちっ子 学力向上だより

第 1 8 号 H22.4.16
山口県教育庁義務教育課

平成 2 2 年度の スタート

平成 2 2 年度が始まりました。
各学校では、新年度のスタートにあたり、新たに取組を進められていることと思います。

義務教育課では、平成 2 0 年度 1 1 月から「やまぐちっ子学力向上だより」を発行し、先生方とともに、児童生徒の学力の向上について考える取組を進めています。本年度も、引き続き発行し、学力向上に関する具体的な情報等を先生方に提供して参ります。

学力向上に向け た取組事例

今年、3 月末にリーフレット「学力向上のために」を発行し、各学校に配付いたしました。これは、昨年度実施した「学力調査活用アクションプラン推進事業」の推進校の取組事例をまとめたものです。

各推進校では、山口県の学力調査活用アクションプランに基づき、「学習システム」に基づく授業改善の取組を進めるとともに、「校内研修の活性化」「家庭・地域との連携」をテーマに取組を進め、成果をあげています。互いの授業を参観し、授業評価等を活用し、ワークショップ形式の研修会を開催することで授業力の向上を図ったり、家庭との連携を工夫し、様々な機会を捉え情報を発信・収集することで、学校と家庭が一体となった取組を進めたりしました。

貴校におきましても、こうした実践を参考にいただき、学校の状況に応じた積極的な学力向上に向けた取組をお願いします。



山口県の重点取 組事項

県教育委員会では、次の 4 つの視点から学力向上に取り組みます。

- I 学校の組織的な取組の強化
- II 教員の授業力の向上
- III 学習内容の充実と指導の工夫改善
- IV 家庭・地域社会との連携

学校の組織的な取組の強化に向けて、要請訪問等、学校への継続的な支援を行います。教員の授業力を向上する校内研修の在り方等、やまぐち総合教育支援センターでの研修を拡充し、さらに、学習内容の充実や学校と家庭の連携の支援として、基礎基本の確実な定着、主体的な学習習慣の確立、学習意欲の向上を図るため、小学校 1 年生から 6 年生までを対象とした国語・算数の基本問題学習プリントを作成し、Web 上に公開するなどの取組を進めます。

やまぐち学習支援プログラムの活用

昨年度末、「やまぐち学習支援プログラム学力状況確認システム」の動作確認をしていただき、ありがとうございました。

皆様のご意見をもとに、学力状況確認システムの表やグラフの表示等を改善し、完成しました。



活用協力校

学期末評価問題を実施し、「やまぐち学習支援プログラム学力状況確認システム」を活用した取組を進める「やまぐち学習支援プログラム活用協力校」を昨年度末に募集したところ、小学校89校、中学校45校からご協力いただくことになりました。ありがとうございます。

もちろん、活用協力校以外の学校においても積極的に活用していただき、学力向上の取組を推進していただくようお願いします。

「やまぐち学習支援プログラム活用協力校」から以下のような問い合わせがありました。



学期末評価問題は、必ずその学期の終了までに実施して、入力しなければならないのですか。

学期末評価問題は、その学期の終了時に活用が可能であるというものであり、評価問題の実施時期を限定するものではありません。例えば、学習の定着状況を把握するため2学期始めに1学期末評価問題を実施することも考えられます。学校の取組に応じて効果的に活用いただくようお願いします。

全国学力・学習状況調査について

今年度の全国学力・学習状況調査が、4月20日(火)に行われます。全国学力・学習状況調査の目的は、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てることです。調査実施後、学力の状況を把握し、学校における今年度の学力向上プランの作成や児童生徒の教育指導の充実、学習状況の改善に役立てていただくようお願いします。

調査の実施にあたっては、担当者は必ず調査マニュアル等を熟読の上、この調査で児童生徒が本来もっている学力を適正に評価することができるよう、ご配慮をお願いします。

お知らせ

義務教育課では、調査実施後、市町教育委員会を通じて、正答例を提供したり、学校集計用のエクセルファイル等を提供したりする予定です。

また、「平成22年度全国学力・学習状況調査解説資料」は、翌日の4月21日(水)に国立教育政策研究所 (<http://www.nier.go.jp/>) より、Web上に公開され、4月末から5月初旬にかけて昨年度同様、冊子が配付される予定です。

学校における調査結果につきましても、地域・家庭・学校が一体となって児童生徒の育成に取り組む観点から、実施要領にのっとり、情報が共有できるようお願いします。